

平成20年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(県事業)

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町名	再評価の理由	全体事業概要と目的	採択年 目標年	事業進捗状況			事業を巡る社会経済状況等の動向	費用対便益分析結果・コスト縮減の可能性・代替案の検討等	今後の事業の見通し	委員会意見等		
							総事業費	進捗率	事業進捗内容						
							うち工事費	進捗率							
							うち用地費	進捗率							
防災ダム事業(地震対策ため池防災工事)	5	安部・七郷池地区	津市	事業採択後一定期間を経過した時点で継続中の事業	<p>【全体事業概要】 (安部池) 堤体工 1箇所 洪水吐工 1箇所 取水施設工 1箇所 (七郷池) 堤体工 2箇所 洪水吐工 1箇所 取水施設工 1箇所 (管理用道路工) L=940m (観測施設工) 1式</p> <p>【事業目的】 本事業は、地震防災対策を強化する必要があるため池のうち、大規模な地震等の発生に伴って決壊する恐れのあるため池の整備を行い、下流に位置する農地、農業用施設、公共施設、人家等への被害を未然に防止することを目的としています。</p>	H10	1,182	66.3%	<p>(工事完了) (安部池) 堤体工 1箇所 洪水吐工 1箇所 取水施設工 1箇所</p> <p>(工事着手) (七郷池) 堤体工 2箇所 洪水吐工 1箇所 取水施設工 1箇所 (管理用道路工) L=940m</p> <p>(工事未着手) (観測施設工) 1式</p>	<p>・局部的に宅地化(0.4ha)がありますが、地域として農地から宅地への転用もなく、事業計画時と周辺環境はほぼ同じ状況です。 ・安心・安全、あるいは、環境に対する住民の意識は高まってきました。 ・農作物などの価格は低下傾向です。</p>	<p>(費用対便益分析結果) 事業採択時:1.98 現時点:1.92 効果は若干低下していますが、事業実施効果は発揮されます。</p> <p>(コスト縮減の可能性) 工法の検討により、17百万円の減、入札価格の低減により81.5百万円減、計98.5百万円のコスト縮減の予定です。</p>	<p>コスト縮減を加味しますと、現在72%の進捗となっております。継続して環境に配慮を行いながら事業を実施し、ため池として安定した農業用水の確保と下流域の安全を確保します。</p>	<p>事業継続の妥当性が認められたことから事業継続を了承する。 (総括意見) 農業農村整備事業について、食の安全・安心を産み出す農業の振興につながる事業を推進されたい。</p>		
						H23	25	100							

平成20年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(県事業)

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町名	再評価の理由	全体事業概要と目的	採択年 目録年	事業進捗状況			事業を巡る社会経済状況等の動向	費用対便益分析結果・コスト縮減の可能性・代替案の検討等	今後の事業の見通し	委員会意見等	
							総事業費	進捗率	事業進捗内容					
							うち工事費	進捗率						
							うち用地費	進捗率						
湛水防除事業	6	榑田地区	松阪市	事業採択後一定期間を経過した時点で継続中の事業	<p>【全体事業概要】 (排水機工) 排水ポンプ 1,000mm1台 排水ポンプ 700mm1台 (排水機場工) 1箇所 (排水路工) L=912m 内訳 改修L=604m 新設L=308m</p> <p>【事業目的】 本事業は、排水条件が悪化した地域を対象に排水施設の再整備を図る事業であり、湛水被害の発生を未然に防止し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図ることを目的とします。 榑田地区は榑田川の水位の上昇により、2箇所ある排水樋管からの排水ができなくなることで、湛水被害を防止するため、排水機の設置と排水機への接続排水路の改修、新設を行うものです。</p>	H10	895	74.1%	<p>(工事完了) (排水機工) 排水ポンプ 1,000mm1台 700mm1台 (排水機場工) 1箇所</p> <p>(工事未着手) (排水路工) L=912m 内訳 改修L=604m 新設L=308m</p>	<p>流域内では大きな変化は見られませんが、平成14年度ほ場整備事業榑田地区108haが完了しました。</p>	<p>(費用対便益分析結果) 事業採択時:1.07 現時点:1.05 効果は若干低下していますが、事業実施効果は発揮されます。</p> <p>(コスト縮減の可能性) 入札価格の低減により69百万円の減、詳細設計時の見積もり再徴収による57百万円の減、計126百万円のコスト縮減の予定です。</p>	<p>コスト縮減を加味しますと、現在86%の進捗となっております。湛水防除事業の効果を発揮するよう、継続して事業を実施します。</p>	<p>事業継続の妥当性が認められたことから事業継続を了承する。 (総括意見) 農業農村整備事業について、食の安全・安心を産み出す農業の振興につながる事業を推進されたい。</p>	
							866	73.4%						
						H22	29	96.5%						

平成20年度三重県公共事業再評価箇所一覧表(県事業)

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町名	再評価の理由	全体事業概要と目的	採択年 目録年	事業進捗状況			事業を巡る社会経済状況等の動向	費用対便益分析結果・コスト縮減の可能性・代替案の検討等	今後の事業の見通し	委員会意見等
							総事業費	進捗率	事業進捗内容				
							うち工事費	進捗率					
							うち用地費	進捗率					
都市公園事業	28	北勢中央公園	四日市市、いなべ市、菟野町		<p>【全体事業概要】</p> <p>全体面積 98.1ha テニスコート16面、野球場1面 サングランド1面 芝生広場6.7ha 水のプラザ0.9ha 駐車場2箇所 里山保全エリア 健康運動エリア 自然探検エリア 自然学習エリア 多目的広場2.5ha 園路2.2km 調整池3基 用地買収面積 98.1ha</p> <p>【目的】</p> <p>計画地に残る自然を活かし、地域の歴史、文化、自然を紹介するとともに郷土の風景を後世に伝えることをテーマとし、良好な自然環境の保全を図ると同時に、多様なレクリエーション活動、健康の増進、自然とのふれあいの場の提供を目的として整備を進めています。</p>	S58	16,710	86%	<p>【供用面積】</p> <p>平成5年度 12.2ha (テニスコート12面、野球場1面) 平成6年度 5.9ha (芝生広場) 平成9年度 1.7ha (水のプラザ、芝生広場) 平成19年度末計 19.8ha</p> <p>北勢中央公園の誘致圏である北勢地域の人口は、事業着手時及び前回再評価時に比べ増加傾向にあります。また、地方自治法の改正により、公の施設の管理に関して、管理委託制度が廃止され指定管理者制度が導入されました。北勢中央公園においても指定管理者制度を導入し、公園利用者へのサービスの向上及び管理経費のコスト縮減を図っています。</p> <p>【費用対便益分析】</p> <p>B/C=1.26</p> <p>【コスト縮減】</p> <p>既存の管理事務所を活用することにより中央管理棟建設について凍結します。また、平成20年度から指定管理者制度を導入し、管理運営面のコスト縮減を図っています。</p> <p>【代替案】</p> <p>本計画は、公園利用者、地元住民、学識経験者等からなる基本計画策定委員会において策定しており、公園利用者や地域住民のニーズ及び社会情勢に即したものとなっています。現在の事業進捗や用地取得の状況から判断しても、この代替案は考えられず、現計画で進めることが妥当であると判断しています。</p>	<p>平成20年度末に北側園路、東エントランス、東駐車場9.7ha、平成21年度末に北駐車場、多目的広場、里山保全エリア7.1haの供用を予定しています。今後は、テニスコート、サングランド、園路等の整備を行い、平成32年度の完了を予定しています。</p>	<p>事業継続の妥当性が認められたことから事業継続を了承する。</p> <p>(総括意見)</p> <p>都市公園事業について、市町別利用者数の確かな調査と継続的な周辺の環境調査に基づき、適切な事業を推進されたい。</p>		
							7,560	91%					
						H32	9,150	83%					